

定期演奏会 2017-2018シーズンが開幕



4月8日横浜みなとみらいホールで、神奈川フィルの2017-2018シーズンが、川瀬賢太郎のタクトにより開幕しました。第328回となったみなとみらいシリーズは、メインプログラムに川瀬が愛してやまないマーラーの交響曲第1番と、その前プログラムには、指揮者としても有名なフィンランド出身のサラonen作曲「フォーリン・ボディーズ」。多くの打楽器やオーケストラが舞台どころ狭くと並ぶ様子は、圧巻でした。川瀬指揮による情熱がほとばしる演奏に聴衆の皆様からも拍手が贈られていました。

第11回フレッシュ・コンサート—3月4日

神奈川県立音楽堂にて「第11回フレッシュ・コンサート～新進気鋭の若き演奏家による華やかな競演～」を開催いたしました。東京藝術大学に通う横浜出身の2人の若き演奏家をソリストとして迎え、ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番(青島周平さん)、チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲(高木凜々子さん)が演奏されました。最後まで集中を切らさない熱情あふれる演奏に大喝采が贈られました。

さくらフェスタ2017
スプリングコンサート
—4月1日

ランドマークプラザ サカタのタネ ガーデンスクエアで、神奈川フィルのメンバー約60名が、メンデルスゾーンの「結婚行進曲」やビゼー「カルメン前奏曲」などアンコールを含む8曲を演奏、集まった約1000名のお客様の前で無料コンサートを行いました。「結婚行進曲」演奏の前に「結婚式を控えている方または結婚記念日のお客様はいらっしゃいますか?」のアンコールで一組のご夫婦が挙手され、思わぬサプライズにステージ上で涙を流すシーンがございました。

ベイスターズ本拠地
開幕戦での国歌吹奏
—4月4日

地元のプロ野球チーム横浜DeNAベイスターズの試合前に、神奈川フィル金管・打楽器メンバー(11名)による国歌を演奏いたしました。本拠地開幕戦ということもあり満員のスタンドで、観客の皆様や関係者全員が起立し国歌吹奏にあわせて君が代を斉唱いたしました。



神奈川フィル・ジュニア・オーケストラ(第1期生56名)初公演—1月9日

神奈川フィルの練習場にもなっている「かながわアートホール」で「神奈川フィル・ジュニア・オーケストラ」の初公演が開催されました。小学校4年生から高校3年生までの子どもたちが、神奈川フィル楽団員の指導のもと5日間の練習を経て演奏会を行うプロジェクト。第1期生として56名が参加し、楽団員と一緒にワーグナーの歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲ほかを演奏しました。かながわアートホールが毎年おこなっている「カジュアルコンサート」の一環でもあり、今回は36回目。抽選で選ばれた約300名のお客様から盛大な拍手を受けた子どもたちからは「楽しすぎて充実した時間だった」「本当に貴重な経験」と声があがり、今年度の開催に向けて励みとなりました。引き続き応援よろしくお願いいたします。



ヤマハミュージック横浜店「神奈川フィル応援月間」ミニコンサート—2月5日

横浜の地元根ざす楽器店、株式会社ヤマハミュージックリテイリング 横浜店が2月1日から1ヶ月間、神奈川フィルのミニコンサートを含む「応援月間」を開催してくださいました。2月5日には木管楽器のメンバー(フルート:大見幸司、クラリネット:齋藤雄介、オーボエ:鈴木純子、ファゴット:石井淳、ホルン:熊井優)による木管五重奏のミニコンサートと楽器体験が行われ、来場されたお客様へ奏者による簡単な楽器演奏のレクチャーも行われました。また店内で販売中の楽器、楽譜、小物に至るまで楽団員によるメッセージやコメントが設置され、ご来店のお客様は熱心にメッセージを読まれていました。



いすゞオーケストラファクトリー—2月9日

神奈川県内の子どもたちにとって心に残る感動の音楽体験をしてみよう、いすゞ自動車(株)のご協賛により3年目の「オーケストラファクトリー」が開催されました。神奈川フィル楽団員2名と指揮者1名が学校に直接赴いて、リコーダーやカステネットなどを教えるワークショップに続き、1ヵ月後に全校児童と神奈川フィルが合奏を行う体験事業を続けています。今年2月、ワークショップで指導にあたった永峰大輔氏と楽団員(中島寛人、古山真里江)は、子どもたちに丁寧にユーモアを交えながら音楽の楽しさを教えました。また、本公演では60名を超える迫力あるビゼー作曲の歌劇「カルメン前奏曲」に合わせて、楽器の演奏を真似したり、体を揺さぶる子どもが多くいました。子どもたちが作詞作曲したオリジナル合唱曲やアンコールに用意した校歌もオーケストラアレンジにより全校児童で合唱。子どもたちにとって忘れられない思い出となったことと思います。

音楽芸術の力を可視化
80%近くの子どもたちが心に残る感動

神奈川フィルと日本オーケストラ連盟、そして国内4つのオーケストラ*は、2015年から2016年にかけて、文化芸術が子どもたちに与える影響を各学校にアンケート調査を行い、約80%近い子どもたちに心に残る感動を伝え、未来への素晴らしい可能性につながる結果となりました。(対象「文化芸術による子供の育成事業(文化庁)」小学校参加21校、約3000人)このアンケートを行うきっかけとなったのが、2009年行政刷新会議による事業仕分け。文化庁による事業「子どものためのオーケストラ」が事業削減対象となったことに由来します。調査結果は「子どものためのオーケストラ パンフレット」に記載されております。ご希望の方は、事務局までお申し出ください。または、日本オーケストラ連盟 HPをご覧ください。
<http://www.orchestra.or.jp/information/2016/post-7/>
*東京都交響楽団、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー交響楽団

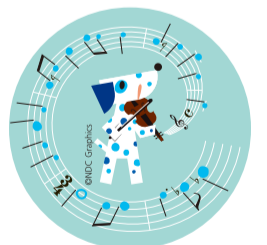
神奈川フィル・ブルーダル・サポーターズ

皆様のサポートで、もっと魅力的な神奈川フィルに。

2014年、公益財団法人に移行を果たした神奈川フィルですが、公益財団法人の維持運営は、これまで以上に厳しい環境となっており、毎年の事業活動に必要な費用は収入を上回っています。楽団の活動を安定させ、より一層充実した音楽をお届けするために、皆様からの継続的なご支援をお願いいたします。

年間の寄付額 ●個人1口……5,000円 ●法人1口……100,000円

お申し込み方法 ●インターネット……神奈川フィルハーモニー管弦楽団のホームページより簡単にお申込みいただけます。決済方法は、クレジットカード、コンビニ、Pay-easy(ペイジー)がご利用いただけます。●郵便局・横浜銀行……専用のお振込用紙がございましたので、ご希望のお客様はお手数ですが、神奈川フィル事務局(045-226-5045)までご連絡をお願いいたします。



刺繍ラペルペン おすすめ♪ 神奈川フィルグッズ 缶バッジ

マエストロ・チェリスト・バイオリニスト 各1,080円 12種類 各200円

チケットのお申込み・お問合せ 神奈川フィル・チケットサービス ☎ 045-226-5107 [平日10時~18時]

www.kanaphil.or.jp @kanagawaphil www.facebook.com/kanaphil

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 情報紙「プレリュード」

デザイン=NDCグラフィックス ● 印刷=ダイト